

糸島文協だより

第 10 号

糸島市文化協会
令和3年3月発行



コロナ禍の中の糸島市文化協会

糸島市文化協会

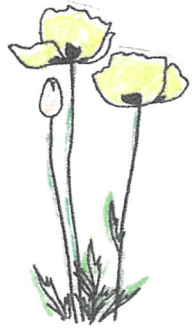
会長 近藤 賢一

令和二年度は、世界的に拡大したコロナウイルス感染症がわが国でも急増致しました。今も尚、終息の見通せない状況が続いております。

糸島市文化協会も、このコロナ禍の中、感染防止のため「総会」は、書面表決で行い、「芸術の祭典」は十周年の節目でしたが、残念ながら中止になりました。

又、恒例の「新春の集い」も皆様方の健康や安全を考え、やむなく中止する事と致しました。また、今年度は、糸島市の補助金改正により当協会の財政も苦しくなり、運営に大変苦慮いたしております。

令和三年になっても、まだまだ



コロナウイルス感染症拡大で各行事が中止に！

*「令和二年度 総会」

第10回 糸島市文化協会の総会は、令和2年6月11日に五役会に於いて「総会書面表決書」を各会に、送付することにし、全評議員42名に総会議案書を発送、令和2年6月27日までに評議員39名による同意の意思表明を得て、「可決する旨の決議があったもの」とみなされた。

*「福岡Ⅱブロック「芸術の祭典」

Ⅱブロック「芸術の祭典」 in 筑紫野は10月17日(土) 10月18日(日)の予定が中止になる

*第10回 「芸術の祭典」

文芸美術展11月21日(土) 22日(日)、芸能祭11月22日(日)に予定されていたが令和2年6月30日糸島市役所文化課に於いて文化協会五役5名と糸島市文化課岡部課長、中村課長補佐の7名で協議し、中止が決定された。

*「第10回 「新春の集い」

令和3年1月9日(土)に予定していたが、五役会と企画委員会で中止決定となる

文化課との意見交換会

令和2年11月10日11時より糸島市文化課に於いて、文化課岡部課長、中村課長代理と文化協会役員理事8名で一時間程、色々な事案について意見交換を行った。文化課からは「いろんな方面でパイプ役になれればいいなと考えている」との回答があった。

会員募集

- 美術部門 書道・絵画・写真・工芸
手書き染めなど
- 文芸部門 短歌・俳句・風詩・川柳
- 生活文化部門 茶道・華道・香道
- 芸能部門 音楽(歌謡・民謡)・舞踊・ダンス・バレエなど

会員の声

コロナ禍での思いや活動

MOA 山月光輪花 井上 勝枝

私達の活動は、小学校クラブ活動や老人施設で利用者が楽しむ生け花活動が中心です。コロナ禍の中、学校関係は中止ですが、老人施設では、「生け花を楽しみたい」との利用者の声を施設側が受け入れ、感染対策に注意し、生け花教室を開いています。その事に感謝をして、一輪の花に心が癒されることを願って取り組んでいます。

手書き染め教室四季の華 中島 郁子
テーブルセンター・T シャツ・暖簾・タペストリー等好きな布に絵を描いています。世界で1枚だけの私の作品です。次は何を描こうかと考えるだけでワクワクです。月2回の教室が待ち遠しいです。

みみはら合唱団 空音 唱

コロナウイルス感染症拡大の中、初めの二か月程練習もお休みにしました。

天気の良い日は野外で距離を置きながらの歌の練習を始めました。冬になると屋内での、換気をしつつ、マスクをしての練習でした。気持ちの晴れる時間が少なくなる中で、歌を歌う、音楽を楽しむという事は、「人の心や体に及ぼす大きさ」を感じ、本当に大事なことだと痛感しました。

芳柳寿々光の会 芳柳寿々光

令和二年は私にとってコロナ禍で消えてしまった時間となりました。私は、大腿骨骨折というアクシデントで松葉杖生活が続き、の後は定期検診やリハビリで好きな踊りも出来ず、お弟子さん達には迷惑を掛けました。又、毎年福祉施設の慰問・芸術の祭典や、各種イベントも中止となる中、お弟子さん達の希望もあり、伊都文化会館自主事業に参加、湿布を張り、痛み止めを飲んでの出演は皆のモチベーションを上げることができました。一日も早いコロナの収束を祈ります。

今年の子定

第10回「芸術の祭典」

文芸美術展(児童書道展含む)

令和3年11月20日(土)・21日(日)

芸能祭

令和3年11月23日(火) 伊都文化会館 大ホール

伊都文化会館の自主事業が「イトシマからセカイへ発信しよう」のタイトルで開催され、次の方々が出演されました。
芳柳寿々光の会・民謡三味線「紫会」・澗山会・華の会

「カオスに舞う」のタイトルでみみはら合唱団の代表者の空音唱さんが、令和3年3月5日(金)アクロス福岡シンフォニーホールにてコンサートが開かれました。



陶芸「里山の灯」平地伊勢雄



絵画「御来光」近藤賢一

令和2年11月に開催された、「福岡県シニア美術展」に近藤会長と平地副会長が出展されました。近藤会長の絵画は残念でしたが、平地副会長の陶芸は「高齢者賞」を受賞されました。「永年の夢がかないました」と喜びいっぱいでした。

活動報告